

令和3年度第11回教育研究評議会議事要旨

日 時：令和4年1月19日（水） 13時30分開会
14時14分閉会

場 所：Web 会議

出席者：55名

総長，山口，横田，吉見，増田，山本，菅原，村田，小名木，尾崎，木村，都木，谷本，網塚（浩），永井，齋藤，木原，市川，西邑（13：40入室），野口，門出，佐藤（美），宮崎，横井，河合，伊達，瀬戸口，幅崎，大利，平本，安部，畠山，岩崎，八若，網塚（憲），滝口，石塚，迫田，久下，堀内，高橋，藤田，藏田，長谷山（代理：富田），空井，秋田，福井，居城，田中，長谷川，岩下，棟朝，鈴木，佐藤（冬），奥

欠席者：1名

梅原

オブザーバー同席：4名

高橋，石川，石森，弼

議事に先立ち，総長から資料に基づき，12月15日の令和3年度第10回教育研究評議会議事要旨の確認があった。

議 題

1 第4期中期目標・中期計画（原案）について

山口理事から，資料に基づき，第4期中期目標・中期計画（原案）について，「部局等における中期計画」の作成依頼時に示した内容からの修正点及び今後のスケジュール等について説明があり，審議した結果了承された。

報 告 事 項

1 総長補佐の任命について

総長から，資料に基づき，1月1日付けで総長補佐を新たに1名任命し，25名となったこと等について報告があった。

2 令和4年度運営費交付金等（予定額）について

吉見理事から，資料に基づき，令和3年12月27日付けで文部科学省から伝達のあった令和4年度運営費交付金等（予定額）について，「成果を中心とする実績状況（客観・共通指標）」及び「共通政策課題分の基盤的設備等整備分」の結果が示されていないため，本学に交付される運営費交付金等の総額は未達であること，今回伝達が行われた事項として，「ミッション実現加速化経費」が

計上されたこと、「教育研究組織改革分」は「研究戦略室」が3名分、「スラブ・ユーラシア研究センター」が2名分措置されること等について報告があった。

その後、菅原理事から、資料に基づき、施設整備費補助金について、「施設整備事業」は文部科学省へ要求した事業のうち要求順位1位から3位事業の3件、採択済みの国債事業2件が措置されること等について報告があった。

3 産業創出講座等の設置及び更新について

増田理事から、資料に基づき、産学・地域協働推進機構に産業創出部門「バイオマテリアル構造設計部門」を新たに設置すること、期間は令和4年4月1日から2年間であること、大学院農学研究院に置かれている産業創出講座「アグリメディカル講座」の設置期間を延長すること、期間は令和4年3月末までとすること等について報告があった。

4 寄附講座等の更新について

増田理事から、資料に基づき、大学院保健科学研究院に置かれている寄附分野「食品機能解析・保健栄養学（渡辺オイスター）分野」の設置期間を延長すること、期間は令和4年12月末までとすること等について報告があった。

5 デスクネッツネオの全教職員への導入について

山本理事から、資料に基づき、1月25日からデスクネッツネオの利用対象を教員等を含む全教職員に拡大すること、3月16日の教育研究評議会で「アンケート」機能を活用した電子投票の実施を予定していること、2月16日の教育研究評議会で電子投票のテストを行うこと等について報告があった。

6 全学運用教員の間接評価の報告について

山本理事から、資料に基づき、全学運用教員の実施状況の報告については措置期間終了後に行うほか、措置期間内の進捗状況又は成果を確認するため中間評価を実施していること、対象となっている5部局から中間報告書の提出があり、令和3年11月に全学運用教員審査会によるヒアリングを実施し、全件においてA評価（措置計画等の達成に向けて順調に進んでいる）であったこと等について報告があった。